

## 安全データシート

国際連合GHSに拠る

## NATURAL 2-METHYL-3-FURANTHIOL 1% IN PG

加工された日付: 24.02.2025

製品コード: 318850WW

ページ 1 の 8

## 1 化学品及び会社情報

## 1.1 製品識別名

NATURAL 2-METHYL-3-FURANTHIOL 1% IN PG

## 1.2. 物質または混合物の従来から確認された用途、および使用を差し控えるようにアドバイスする用途

## 用途

以下の製造：エアケア製品 – 香水、フレグランス – 医薬品 – 化粧品、パーソナルケア用品 – 香料 – その他

## 1.3. 安全データシート作成者の詳細

|          |                                  |                              |
|----------|----------------------------------|------------------------------|
| 会社名称:    | Axxence Aromatic GmbH            |                              |
| 街路名:     | Tackenweide 28                   |                              |
| 住所:      | D-46446 Emmerich am Rhein        |                              |
| 電話番号:    | + 49 2822 68561 0                | F A X 番号: + 49 2822 68561 39 |
| 電子メール:   | info@axxence.com                 |                              |
| 担当者:     | Safety Team                      | 電話番号: + 49 2822 68561 0      |
| 電子メール:   | safety-documentation@axxence.com |                              |
| インターネット: | www.axxence.de                   |                              |
| 担当部門:    | Safety Management                |                              |

## 1.4. 警察署・消防署への非常通話

+49 2822 68561 99

## 番号:

## 2 危険有害性の要約

## 2.1. 物質または混合物の分類

国際連合GHS (ST/SG/AC.10/11/Rev.10)

この混合物はST/SG/AC.10/30/Rev.9 (GHS)において、危険性が無いと評価される。

## 2.2. ラベル要素

## 2.3. 他の危険有害性

This substance is not listed as SVHC (substance of very high concern) in the Candidate List according to Article 59 of REACH.

This substance is not identified as SVHC (substance of very high concern) and is not subject to authorisation according to Annex XIV of REACH.

## 3 組成及び成分情報

## 3.2. 混合物

## 関連成分

| CAS番号      | 化学名                                   | 数量        |
|------------|---------------------------------------|-----------|
|            | 分類 (国際連合GHS (ST/SG/AC.10/11/Rev.10))  |           |
| 57-55-6    | PROPYLENE GLYCOL                      | 98,9-99 % |
|            |                                       |           |
| 28588-74-1 | 2-methylfuran-3-thiol                 | 1-1,1 %   |
|            | Flam. Liq. 3, Acute Tox. 3; H226 H301 |           |

## 4 応急措置

## 4.1. 応急処置の説明

# 安全データシート

国際連合GHSに拠る

## NATURAL 2-METHYL-3-FURANTHIOL 1% IN PG

加工された日付: 24.02.2025

製品コード: 318850WW

ページ 2 の 8

### 吸入した場合

新鮮な空気を入れること。

### 皮膚に付着した場合

十分な水で洗い流すこと。汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

### 目に入った場合

直ちに洗眼用シャワーまたは水で、注意深く念入りに洗い流すこと。眼の刺激があれば眼科医にかかること。

### 飲み込んだ場合

直ちに口をすすぎ、で1杯の水を飲む。医師の処置を必要とする。

### 4.2. 急性および遅発性の最も重要な症状および影響

情報は何もない。

### 4.3. 必要な緊急の医療処置および特別な治療の指示

症状に応じて処置すること。

## 5 火災時の措置

### 5.1. 消火剤

#### 適切な消火剤

消火対策を、周辺地域に適合するよう調整すること。

### 5.2. 物質または混合物特有の危険有害性

発火性ではない。

### 5.3. 消防士のための事前注意事項

火災の場合: 自給式呼吸器具を着用すること。

### 追加の指摘

危険区域では、従事者の保護と容器冷却のため、水を霧状に噴射すること。ガス/蒸気/霧は、水を霧状に噴射して沈降させること。汚染された消火用水は、分別して回収すること。排水管や自然水系に流入させないこと。

## 6 漏出時の措置

### 6.1. 人体に対する予防措置、保護具および緊急時措置

#### 全般的な注意事項

十分に換気をすること。ガス/煙/蒸気/エアロゾルを吸い込まないこと。皮膚、眼、衣服との接触を避けること。個人用の保護具を使用すること。

### 6.2. 環境に対する予防措置

下水道、あるいは自然水系に流入させないこと。

### 6.3. 封じ込めおよび浄化方法と機材

#### 浄化にあたって

液体を凝固させる材質（砂、珪藻土、酸結合剤、万能接着剤）を用いて、取り除くこと。その受け入れた物質は、廃棄物処理の章に従って、取り扱うこと。

### 6.4. 他のセクションを参照

安全取扱い: 参照箇所 節 7

個人用保護具: 参照箇所 節 8

廃棄物処理: 参照箇所 節 13

## 7 取扱い及び保管上の注意

### 7.1. 安全な取扱のための予防措置

## 安全データシート

国際連合GHSに拠る

## NATURAL 2-METHYL-3-FURANTHIOL 1% IN PG

加工された日付: 24.02.2025

製品コード: 318850WW

ページ 3 の 8

## 安全取り扱い注意事項

包装していない製品を取り扱う際は、局所吸引を備えた装置を使用しなければならない。ガス/煙/蒸気/エアロゾルを吸い込まないこと。

## 火災および爆発防護に関するアドバイス

特別な防火対策は、必要ではない。

## 一般的な産業衛生に関する注意事項

汚れが付着し、濡れた衣服は、直ちに脱衣すること。皮膚を保護するための計画を作成し、遵守すること！休憩前や就業後は、手と顔を念入りに洗うこと、必要であればシャワーを浴びること。職場では、飲食、喫煙、鼻をかむことはしないこと。

## 7.2. 配合禁忌等、安全な保管条件

## 倉庫と容器の需要

容器は、密閉した状態を保つこと。

## 共同貯蔵に関する注意事項

特別な予防措置は必要ではない。

## 8 ばく露防止及び保護措置

## 8.1. 管理パラメーター

## 8.2. 曝露防止

## 保護・衛生対策

## 眼/顔面用の保護具

保護眼鏡 / 保護面を着用すること。

## 手の保護具

化学物質を取り扱う際には、4桁の検査番号を含むCE表示のついた化学物質用保護手袋に限り、着用しなければならない。化学物質用保護手袋は、職場で扱う危険物質の濃度や量に応じて、適したものを選ばなければならない。前述した保護手袋を特別な用途に使用する場合、手袋の製造者に、化学物質耐性について確認することが望ましい。

## 皮膚の保護

防護衣料の使用。

## 呼吸器の保護

換気が不十分な場合呼吸用保護具を着用すること。

## 9 物理的及び化学的性質

## 9.1. 基礎物理および化学特性の情報

|                 |          |
|-----------------|----------|
| 物質の状態:          | 液体の      |
| 色:              |          |
| 融点/融解範囲:        | 確定されていない |
| 沸点また初留沸点及び沸騰範囲: | 184 °C   |
| 引火性:            | 確定されていない |
| 爆発下限:           | 2,6 体積%  |
| 爆発上限:           | 12,6 体積% |
| 引火点:            | 104 °C   |
| 発火点:            | 420 °C   |
| 分解温度:           | 確定されていない |
| pH値:            | 確定されていない |
| 動粘度:            | 確定されていない |

## 安全データシート

国際連合GHSに拠る

### NATURAL 2-METHYL-3-FURANTHIOL 1% IN PG

加工された日付: 24.02.2025

製品コード: 318850WW

ページ 4 の 8

|                  |                                       |
|------------------|---------------------------------------|
| 水溶性:             | 物質は水に不溶性であることが知られていないので、試験を実施する必要はない。 |
| 溶媒に対する溶解性        |                                       |
| 確定されていない         |                                       |
| n-オクタノール/水分分配係数: | 確定されていない                              |
| 蒸気圧:             | 0,11 hPa                              |
| (で 20 °C)        |                                       |
| 蒸気圧:             | 1,81 hPa                              |
| (で 50 °C)        |                                       |
| 密度:              | 1,04 g/cm                             |
| 相対蒸気密度:          | 確定されていない                              |
| 粒子特性:            | 非該当                                   |

#### 9.2. その他の情報

##### 物理化学的危険性クラスに関する情報

##### 爆発特性

その製品は、( で ) ない: 爆発の危険がある。

##### 酸化特性

その製品は、( で ) ない: 助燃性。

##### その他の安全性特性

溶剤の成分: 99,00 %

## 10 安定性及び反応性

### 10.1. 反応性

規定に従って取扱い及び貯蔵される場合、有害反応はない。

### 10.2. 化学的安定性

本製品を通常の常温で保管すると安定である。

### 10.3. 危険有害反応性の可能性

知られた有害反応はない。

### 10.4. 避けるべき条件

なし

### 10.5. 不適合物質

情報は何もない。

### 10.6. 危険有害性のある分解生成物

既に知られた有害分解製品はない。

## 11 有害性情報

### 毒性情報

#### 急性毒性

入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

#### ATEmix 算出した

急性毒性の推定 (経口の) > 5000 mg/kg; 急性毒性の推定 (皮膚の) > 5000 mg/kg; 急性毒性の推定 (吸い込んで 蒸気) > 50 mg/l; 急性毒性の推定 (吸い込んで 塵/ミスト) > 12,5 mg/l

# 安全データシート

国際連合GHSに拠る

## NATURAL 2-METHYL-3-FURANTHIOL 1% IN PG

加工された日付: 24.02.2025

製品コード: 318850WW

ページ 5 の 8

| CAS番号      | 化学名                   |                                |       |                    |    |
|------------|-----------------------|--------------------------------|-------|--------------------|----|
|            | 曝露の経路                 | 投与量                            | 種     | 源泉、出典              | 方法 |
| 57-55-6    | PROPYLENE GLYCOL      |                                |       |                    |    |
|            | 経口の                   | LD50(50%致死量)<br>22000<br>mg/kg | ネズミ   | REACH registration |    |
|            | 皮膚の                   | LD50(50%致死量)<br>20800<br>mg/kg | イエウサギ | GESTIS             |    |
| 28588-74-1 | 2-methylfuran-3-thiol |                                |       |                    |    |
|            | 経口の                   | LD50(50%致死量)<br>100<br>mg/kg   | マウス   | SDS MERCK          |    |

### 刺激性及び腐食性

皮膚腐食性/刺激性: 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性: 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

### 感作性影響

入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

### 生殖における発ガン性/変異原性/有毒性の影響

生殖細胞変異原性: 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

発がん性: 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

生殖毒性: 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

### 特定標的臓器毒性 (単回暴露)

入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

### 特定標的臓器毒性 (反復暴露)

入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

### 吸引力呼吸器有害性

入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

### 11.2. その他の危険有害性に関する情報

#### その他参考となる事項

この混合物はEC指令No 1272/2008 [CLP]において、危険性を有すると評価される。

## 12 環境影響情報

### 12.1. 毒性

入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

## 安全データシート

国際連合GHSに拠る

## NATURAL 2-METHYL-3-FURANTHIOL 1% IN PG

加工された日付: 24.02.2025

製品コード: 318850WW

ページ 6 の 8

| CAS番号   | 化学名              |                                |           |                                   |                                                                  |
|---------|------------------|--------------------------------|-----------|-----------------------------------|------------------------------------------------------------------|
|         | 水生有毒             | 投与量                            | [h]   [d] | 種                                 | 源泉、出典                                                            |
| 57-55-6 | PROPYLENE GLYCOL |                                |           |                                   |                                                                  |
|         | 急性魚毒性            | LC50(50%致死濃度)<br>40613<br>mg/l | 96 h      | Oncorhynchus mykiss (ニジマス)        | REACH registration<br>Guideline: Environment Canada (1990)       |
|         | 藻類毒性             | ErC50<br>19000<br>mg/l         | 96 h      | Pseudokirchneriella subcapitata   | REACH registration<br>OECD 201                                   |
|         | ミジンコ毒性           | EC50<br>18340<br>mg/l          | 48 h      | Ceriodaphnia spec (ミジンコ種)         | REACH registration<br>EPA 600/4-90/0-27                          |
|         | 魚毒性              | NOEC<br>11530<br>mg/l          | 7 d       | Pimephales promelas (ファットヘッド・ミノー) | REACH registration<br>EPA 600/4-89/001                           |
|         | 藻類毒性             | NOEC<br>15000<br>mg/l          | 14 d      | Pseudokirchneriella subcapitata   | REACH registration<br>OECD 201                                   |
|         | 甲殻類毒性            | NOEC<br>13020<br>mg/l          | 7 d       | Ceriodaphnia spec (ミジンコ種)         | REACH registration<br>EPA 600/4-89/001                           |
|         | 急性バクテリア毒性        | EC50<br>>20000<br>mg/l ( )     | 0 h       | Pseudomonas putida                | REACH registration<br>German guideline: "Bewertung wassergefahr" |

## 12.2. 残留性と分解性

その製品は、検査されなかった。

| CAS番号   | 化学名                       |       |    |                    |
|---------|---------------------------|-------|----|--------------------|
|         | 方法                        | 価値    | d  | 源泉、出典              |
|         | 評価                        |       |    |                    |
| 57-55-6 | PROPYLENE GLYCOL          |       |    |                    |
|         | OECD 301F                 | 98,3% | 28 | REACH registration |
|         | 生物学的に分解しやすい (OECDの基準に拠る)。 |       |    |                    |

## 12.3. 生物蓄積性

その製品は、検査されなかった。

## n-オクタノール / 水分分配係数

| CAS番号      | 化学名                   | Log Pow |
|------------|-----------------------|---------|
| 57-55-6    | PROPYLENE GLYCOL      | -1,07   |
| 28588-74-1 | 2-methylfuran-3-thiol | 1,94    |

## BCF

| CAS番号   | 化学名              | BCF  | 種 | 源泉、出典              |
|---------|------------------|------|---|--------------------|
| 57-55-6 | PROPYLENE GLYCOL | 0,09 |   | REACH registration |

## 12.4. 土壌中の移動度

その製品は、検査されなかった。

## 12.6. 内分泌かく乱特性

基準を満たす成分はないので、この物質は非標的的生物に対して内分泌かく乱特性を有する物質を含んでいない。

## 12.7. その他の有害な影響

情報は何もない。

# 安全データシート

国際連合GHSに拠る

## NATURAL 2-METHYL-3-FURANTHIOL 1% IN PG

加工された日付: 24.02.2025

製品コード: 318850WW

ページ 7 の 8

### 詳しい情報

下水道、あるいは自然水系に流入させないこと。地下/土壌に至らせてはならない。

## 13 廃棄上の注意

### 13.1. 廃棄物処理方法

#### 廃棄の勧告

下水道、あるいは自然水系に流入させないこと。地下/土壌に至らせてはならない。廃棄物は該当法規に従って廃棄すること。

#### 汚染した包装

汚れておらず、中身の残っていない包装容器は、再生利用に引き渡すことができる。汚染された包装は、物質そのものと同様に扱うこと。

## 14 輸送上の注意

### 海上輸送 (IMDG)

#### 14.1. UN番号またはID番号:

No dangerous good in sense of this transport regulation.

#### 14.2. 正式の国連輸送名:

No dangerous good in sense of this transport regulation.

#### 14.3. 輸送における危険有害性クラス:

No dangerous good in sense of this transport regulation.

#### 14.4. 包装等級 ( P G ):

No dangerous good in sense of this transport regulation.

### 空輸 (ICAO-TI/IATA-DGR)

#### 14.1. UN番号またはID番号:

No dangerous good in sense of this transport regulation.

#### 14.2. 正式の国連輸送名:

No dangerous good in sense of this transport regulation.

#### 14.3. 輸送における危険有害性クラス:

No dangerous good in sense of this transport regulation.

#### 14.4. 包装等級 ( P G ):

No dangerous good in sense of this transport regulation.

### 14.5. 環境危険有害性

環境に有害である:

いいえ

### 14.6. 使用者のための特別な予防措置

No dangerous good in sense of this transport regulation.

### 14.7. MARPOL 73/78 の付属文書 II および IBC Code に準拠するバルク輸送

No dangerous good in sense of this transport regulation.

## 15 適用法令

### 国内規定情報

従業制限:

若年層への従業制限に注意する。

## 16 その他の情報

# 安全データシート

国際連合GHSに拠る

## NATURAL 2-METHYL-3-FURANTHIOL 1% IN PG

加工された日付: 24.02.2025

製品コード: 318850WW

ページ 8 の 8

### 略称と頭字語の説明

CLP: Classification, labelling and Packaging  
 REACH: Registration, Evaluation and Authorization of Chemicals  
 GHS: Globally Harmonised System of Classification, Labelling and Packaging of Chemicals  
 UN: United Nations  
 EC/EEC: European Community/European Economic Community  
 EU: European Union  
 CAS: Chemical Abstracts Service  
 DNEL: Derived No Effect Level  
 DMEL: Derived Minimal Effect Level  
 PNEC: Predicted No Effect Concentration  
 ATE: Acute toxicity estimate  
 LC50: Lethal concentration, 50%  
 LD50: Lethal dose, 50%  
 LL50: Lethal loading, 50%  
 EL50: Effect loading, 50%  
 EC50: Effective Concentration 50%  
 ErC50: Effective Concentration 50%, growth rate  
 NOEC: No Observed Effect Concentration  
 BCF: Bio-concentration factor  
 PBT: persistent, bioaccumulative, toxic  
 vPvB: very persistent, very bioaccumulative  
 Mファクター: 増倍率  
 ADR: Accord européen sur le transport des marchandises dangereuses par Route  
 (European Agreement concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)  
 RID: Regulations concerning the international carriage of dangerous goods by rail  
 ADN: European Agreement concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Inland Waterways (Accord européen relatif au transport international des marchandises dangereuses par voies de navigation intérieures)  
 IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods  
 EmS: Emergency Schedules  
 MFAG: Medical First Aid Guide  
 IATA: International Air Transport Association  
 DGR: Dangerous Goods Regulations  
 ICAO: International Civil Aviation Organization  
 TI: Technical Instructions  
 MARPOL: International Convention for the Prevention of Marine Pollution from Ships  
 IBC: Intermediate Bulk Container  
 VOC: 揮発性有機化合物 (volatile organic compound)  
 SVHC: Substance of Very High Concern  
 略語と頭字語に対しては、ECHAの情報要件及び化学品安全性評価ガイダンスの第20章(用語と略語の表)を参照すること。

( 危険成分に関するデータは、事前供給者からの最新の安全データシートから取得されました ) 。